ObenkyoRoom

1. 背景

技術書を一人で勉強するのは難しい。

その理由には以下のようなことが考えられる。

- ・わからない単語がたくさん出てくる
- ・モチベーションの維持が難しい
- アウトプットが少なくインプットのみになってしまう
- ・不明点の解決に時間がかかる

これらを解決し、技術書学習を助けるアプリが「ObenkyoRoom」

2. アプリ概要

「ObenkyoRoom」は技術書を学ぶ人達同士で知識を共有するアプリ。 参考書ごとに用意された Room で、技術書を進めていく中で得た知識を共有する。 Room には二つの機能が存在する。

- 1) チャット機能
- 2) 共同単語帳

チャット機能では、不明点を他の人に聞く、意見交換などの用途で用いる。 共同単語帳は、技術書を進めていく中でわからない単語を登録し、それを皆が見られる仕組みになっている。他の人が登録した単語も見られるため、一人で進めるより も、効率的に進められる。

Room を使用する一般ユーザとは他に管理者ユーザも存在する。

管理者は、Room の作成、Room への振り分けができる。

Room の単語帳は技術書の章ごとに分けられているため、管理者ユーザ Room を作成する際に、技術が何章で構成されているかなどの情報も登録する必要がある。

3. マネタイズ

無料ライセンスの場合は、以下の制限を設ける。

- ・一般ユーザが共同単語帳に登録できる単語数に上限有
- ・管理者ユーザが Room を作成できる数に上限有

有料ライセンスの場合は、上記の制限は解放される。

実装は制限なしで行い、制限解放機能については時間があれば実装を行う。

4. 機能詳細一覧

	管理者ユーザ	一般ユーザ
新規登録	0	0
ログイン	0	0
ログアウト	0	0
Room 作成	0	×
Room 名変更	0	×
Room メンバー変更	0	×
その他 Room 情報変更(何章など)	0	×
Room 削除	0	×
全 Room 一覧閲覧	0	×
ログインユーザ所属 Room 一覧閲覧	×	0
チャット投稿	0	0
Room に投稿された全チャットの閲覧	0	0
単語帳への単語登録	0	0
登録した単語の編集	0	0
登録した単語の削除	0	0
Room に登録された全単語の閲覧	0	0

ユーザ情報(名前、ID、パスワード)の変更機能は時間があれば実装

5. 非機能一覧

- ・ログイン後の画面(Room 一覧画面、チャット画面)へのダイレクトアクセスを禁止
- ・他の人がチャットした場合即座にチャット画面に表示
- ・デザインは bootstrap で統一